

令和3年度第2回 筑後市地域自立支援協議会 生活部会

開催日時：令和3年11月18日（木）13：30～15：00

出席者（事業所）

民生委員 10名、

生活支援コーディネーター4名（佐藤朋子氏 宮原明香氏 笹田将吾氏 宮原ユカリ氏）

年輪の園、浩明寮、植田病院、プラムの小径、赤坂園、ちくご事業所あいあい、プラム.ちくご、筑後市ホームヘルプ、筑後市手をつなぐ育成会、筑後市社会福祉協議会、訪問看護つなぐ、わかたけ作業所、自立生活センターちくご、筑後市役所福祉課、ちくたくネット、事務局

★今回は対面方式で「生活支援コーディネーターの役割」についての周知と、地域の民生委員の方々にも参加していただき生活部会メンバーとの意見交換の為にグループワークを行いました。

★生活支援コーディネーターは、各中学校区で担当地域が分かれています。地域からの「どこに相談したらいいかわからない」といった声を拾い上げ、制度の間にある課題に対して地域住民と助け合って支える仕組み作りをされています。要援護者と地域住民、関係機関など、人と人、人と支援をつなぐことを主な活動とされています。障害福祉事業所も地域住民とつながるための第一歩となるように生活支援コーディネーターを活用してくださいとのことでした。



★障害福祉サービス事業所と地域の民生委員との交流を目的としたグループワークでは、事業所の概要説明や地域民生委員さんからの困りごとについて意見交換を実施しました。参加者からは、「地域に障害の方がいるが話しづらく関わりづらい。今回、たくさんの事業所があることを知り大変勉強になった。困っている人を助けるために関係機関つないでいくことが大事だと思った」との感想がきかれました。

今回の交流を通して福祉と地域の繋がり的重要性を改めて感じる事ができました。今後は、地域の方との交流会をシリーズ化し継続して開催できればと思います。

